

「普遍的な文化 common culture」とは何か。「松塚史学」とは何か。当日参加した40名ほどのオーディエンスはどのように考えただろうか。私なりの答えは、やはり松塚先生の言葉のなかにあった。普遍的で共有されるべき文化とは、真・善・美を求める精神、人格の完成を目指す精神、人間の尊厳、生きる力、自由であること。これらを歴史のなかに・民衆世界から問い続け、追求されてきたのが松塚史学ではなかろうか。それゆえ色褪せない研究的価値を保持されているのではないか。松塚先生のご研究をもう一度読み直してみたくなった。

連絡事項

皆様のご協力のおかげで、新しい方や院生の方も増えてきました。本研究会は、いろんな領域の研究者が集まって議論することを大事にしている会です。さまざまな方に興味を持っていただける企画を立てていこうと思っておりますので、ぜひ皆様からの忌憚のないご意見、企画をお待ちしております。

また引き続き、研究活動の活性化のためにも、ぜひ、教育の歴史に関心のある院生さんをご存知の方がいれば、この研究会を紹介していただければと思います。

この点に関わらず、ご意見等ございましたら、下記の連絡先までお寄せ頂ければと思います。

また、『通信』IIは年一回発行で大会報告を行う予定ですが、研究会メンバーが執筆された著書や留学体験などの情報・記事も載せていきたいと考えておりますので、何かございましたら遠慮なく、お知らせください。

問い合わせ先

メンバー登録・企画に関する連絡先

岩下 誠 (いわした あきら) 青山学院大学・教育人間科学部
□150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-4 ☎□03-3409-8967 (研究室直通)
□iwashita@eps.aoyama.ac.jp

『通信』IIに関する連絡先

三時眞貴子 (さんとき まきこ) 広島大学・教育学研究科 教育学講座
□739-8524 広島県東広島市鏡山 1-1-1 ☎□082-424-6737 (研究室直通)
□msan@hiroshima-u.ac.jp